

全体会議・会議録概要

I、日 時 令和7年9月30日(火) 午前11時～11時20分

II、場 所 委員会室

III、出席者 全体会議構成員

政策推進部総括次長兼戦略企画課長、政策推進部次長兼財政課長、
戦略企画課上席主査

IV、案 件

- 1 令和8年度予算編成方針について
- 2 その他

V、内 容

【副市長】

- ・ 全体会議を開催する。
- ・ はじめに、市長より一言頂戴する。

【市長】

- ・ 9月議会では対応をいただき感謝申し上げます。各部が協力し合って進められたこととともに認識の共有が図ることができた。議員からは様々な意見をいただき、対応等が必要となっているが、引き続き協力をお願いしたい。
- ・ 本日の案件は予算編成方針となっているが、今回の議会でも何人かの議員から中期財政収支見通しが芳しくないという意見をいただいた。
- ・ 19年ぶりの転入超過になったが、人口は減っている状況である。これまで大東市は人口を増やしていく方向で市政を進めていたが、次期総合計画では定住促進という方向性に切り替えた。
- ・ 今後人口規模に合わせた市政を進めていかなければ、市として存続できないということを皆さんも自覚していただいているかと思う。
- ・ その上で今回の予算編成は1件査定ということで、かなり時間も苦労もかけることになるが、各部署で全ての事業を見直してもらういい機会となる。
- ・ 歳入についても交付金など取れるものは、しっかり取っていただきたい。また、国に要望が必要なものがあれば、私自ら出向いていく。

- これからも市の財源だけでは難しい市庁舎や、義務教育学校、市営住宅の建て替えなど大きな案件を抱えている。これまでやっていたからではなく、勇気をもって見直すこともしていただきたい。自身の部署のことを考えていただくことはもちろんのことだが、市全体の財政のこととも考えながら予算編成をしていただきたい。
- 新しく何かをするときは、これまでのものをスクラップするチャンスでもある。引き続き、よろしくお願いしたい。

1 令和8年度予算編成方針について

【副市長】

- まずは、令和8年度予算編成方針についてである。
- それでは、政策推進部から説明をお願いする。

【政策推進部長】

- 令和8年度の当初予算編成方針ができたため、ご報告をさせていただく。
- 全国的に人口減少や少子高齢化が進む中、人口規模や人口構成が変化しても社会機能を維持し、存続させることは本市を含む多くの自治体の大きな課題となっている。
- 本市が持続可能なまちであり続けるためには、大東ならではの付加価値の創出による定住促進や、市内経済やまちの活力の維持・発展、それらを実現するための安定的な財政基盤の確立が重要だと考えている。
- 一方で財政は依然として厳しい状況が続いている。令和6年度決算においては、経常収支比率が97.6%と高止まりしており、今後、(仮称)ほうじょう学園や、庁舎整備、小中学校の長寿命化などの大規模事業により、市債や公債費の負担が大きく増加する見通しである。
- 本市の財政はこれから大変厳しい局面を迎えることから、全庁で危機感を共有し、大胆かつ徹底した歳入確保と歳出抑制に取り組んでいく必要がある。
- 以上を踏まえ、今回の予算編成では、改訂版「幸せデザイン 大東」の推進と、財政基盤の維持・強化に向けた歳入確保、歳出見直しの取組の2つの柱を中心に進めていく。

- 今回は「幸せデザイン 大東」の改訂に合わせて、すべての事業をゼロから見直す1件査定方式を取り入れる。
- 各部においては、予算要求にあたり負担をお掛けするが、ご理解ご協力をお願いしたい。
- 詳細については、財政課長より説明をさせていただく。

【政策推進部次長兼財政課長】

<資料に基づき説明>

【副市長】

- ただいまの説明について、質問等はあるか。

<質問等なし>

【副市長】

- ただいま、説明があった『令和8年度予算編成方針』について、全員で共有させていただいた。
- ここに記された内容を各部長からも部内にしっかりと伝えていただき、予算編成を進めていただくようお願いする。
- 特に、来年度予算は1件査定を行うということで、各部において今一度、事業の内容を精査していただき、適正な予算要求を検討していただくようお願いする。
- あわせて、財源の確保についても積極的に行っていただきたい。
- 私からのお願いとして、9月の定例月議会の一般会計予算の採決の際に、議員より賛成討論があった。これから各部において、政策推進部とのヒアリングを経て予算査定が行われていくが、その結果によって、要求よりも減額された予算で新年度に執行しなければならない場合も生じてくる。
- その際には、減額されたコメントを見ていただき、減額された理由について政策推進部としっかりと共有して、契約や事業推進について意見交換をしていただきたい。
- また、議員から「市長・副市長としてしっかり決裁を見るように」と注意を受け

ている。このことをきっかけに部長・課長の段階でも起案に間違いがないかなど、内容の精査し、確認をした上で決裁をしていただきたい。

【政策推進部長】

- 予算編成を行うにあたっては、しっかりと各部と協議をして進めていきたい。
- 加えて、各部からの予算要求をいただく際に、留意いただきたいことが2点ある。
- まず1点目として、要求内容について過去の採択時に政策推進部から付したコメントや議会からの指摘事項をしっかりと確認の上、予算要求をお願いしたい。
- それらの内容が反映されずに昨年度と同じ内容で要求することは控えていただきたい。
- 2点目として、初めから「財政で不採択にしておいてほしい」といった要求が見受けられる。多くについては、対外的な団体に対する各課の姿勢を示したいものと想定はしているが、毎年、当初予算の編成にあたっては、限られた歳入に対して歳出を組んでいくことに大変苦労している。
- 各部の皆さんにも多大な時間をいただき、調整やヒアリング等を実施している。内容によっては、政策推進部を超えて、市長や副市長に直接要望にいわれるケースもあるように感じている。
- そのようなことがないよう、各部各課において要求内容を精査していただき、対外的な団体に影響がある場合は、事前に政策推進部と調整していただくようお願いしたい。

2 その他

【副市長】

- 続いて、その他報告案件があればお願いします。

【都市整備部長】

- 令和8年度のコミュニティバス等の運賃改定について、交通政策課長からご説明させていただく。

【交通政策課長】

＜資料に基づき説明＞

【副市長】

- ただいまの説明について、質問等はあるか。
- なければ、他に案件があればお願いしたい。

【危機管理監】

＜防災訓練の開催について＞

【総務部長】

＜名札の変更について＞

【副市長】

- 他にないか。
- なければ、以上で本日の案件は終了する。
- 本日の会議の議事要旨は事務局にて作成の上、公表をする予定である。
- これにて全体会議を閉会する。

(以上)